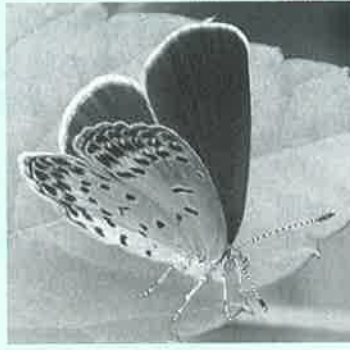


ヤマトシジミ

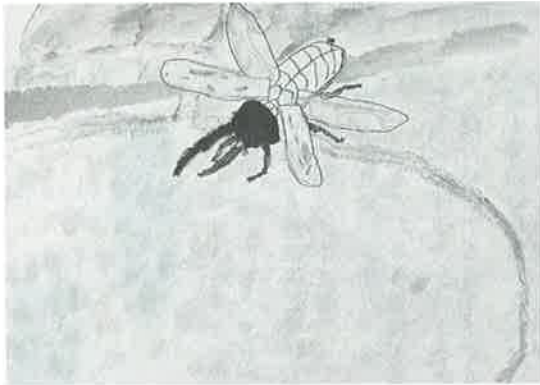
「チョウ目・シジミチョウ科」秋も深まり11月に入るとアゲハチョウをはじめ、今まで普通に見かけたチョウの多くが見られなくなります。しかし、晴れた日に道端を注意して眺めると、ブルーの小さなチョウがちらついている



左:食草のカタバミの葉上の雄 右:翅を少し開く雌

のを見かけることがあります。◆これがヤマトシジミです。春先から秋の終わりまでほとんど絶え間なくみられますが、秋に急増する傾向があります。9月下旬から10月にかけて、道端の小柄な雑草のキツネノマゴの花(紫色)や、カタバミの花(黄色)で吸蜜している姿を多数見かけた方もいらつしやるでしょう。このカタバミが本種の食草です。◆翅の表が青いのは雄で、黒いのが雌なので雌雄の区別はすぐつけられます。ただし、秋も深まって10月下旬以降に現れる雌は低温型と呼ばれ、雄同様翅の表が青くなる個体が見られます。この雌の翅が青くなる変化は、真っ黒からやや青みが入り、秋が深まるにつれ少しずつ青みが増し、ついにはほとんど雄と見間違えるくらい青い個体になるので、ヤマトシジミが多く見られる草むらなどでその連続的な変化を観察してみるのもいいでしょう。◆このチョウは市街地でも普通に見ることができ、11月下旬まで生存しているのです、誰でも見つけることができます。(高田 誠)

おごせ アートミュージアム【越生小学校】



5年 池田いぶきくん 『夏の昆虫』



6年 大野華鈴さん 『夢のつまったまど』



人口&世帯

10月1日現在 ( )は前月比

総人口: 12,141人 (-17人)

男性: 6,049人 (-9人)

女性: 6,092人 (-8人)

世帯数: 4,942世帯 (+1世帯)

あとかぎ

休みの日、マイナンバーの写真はどんなポーズがいいか、ひたすら考えていました。これは面白ければ某会社の「O天カードマン」のカードを作って放課後の学童へ。子どもたちにカードを渡し、まずは好きなポーズで撮るねと言った最初には「O天カードマン」。子どもたちに敗北した瞬間でした。ただ表情が見えないので却下にしました。(チエ)

今月の裏表紙

毎月表紙を一枚選ぶのは難しい。そこで、今月号から3年半ぶりに『今月の裏表紙』を復活。やむなく表紙に採用しなかった写真を掲載し紹介します。

今月の裏表紙は上野二区の『綱引き』。11月号の表紙は綱引きにしようかと決めていたのですが、体育祭当日は、綱引きだけで500枚近く撮影。5枚の写真で迷った結果、西和田区を表紙に、上野二区を裏表紙に掲載しました。

